

■第21回羽山台空家対策プロジェクト会議を開催しました！

令和元年7月12日（金）第21回羽山台空家対策プロジェクト会議を竹の原公民館にて開催し、次の内容について協議しました。

【協議事項等】

- 現在の空家対策検討課題について
→7つの課題について、内容、具体的取組を協議しました。
- 将来の空家予防対策調査の回収状況について
→約60件程集まった。9月頃を目途に回収します。
- 空家見回り代行について
→チョロットサービスの内容について協議しました。
→補修工事等が伴う場合は別途見積りするが、プロジェクトで出来るのと出来ないのを整理するなど、もう少し内容をつめる必要あり。
→事務局で先進地調査を行い、次回の会議で報告します。
- 7月12日の午前中、「暮らしの安心講座」を開催しました。（報告）
- 「つるおかランド・バンク研修会」のお知らせ。（8月20日～21日開催）
- 民生委員さんへの空家実態調査の協力について
→民生委員は空家情報を持っています。民生委員の半分は協力可能。

【次回の開催について】

第22回 令和元年8月8日（木）13：30～ 竹の原公民館にて開催。

【メンバー紹介】

三小田 勲

活動を通じて感じたこと

空き家がひとつ解消しても、また空き家が発生しています。
なかなか空き家が減らないと感じました。

プロジェクトの今後について

空き家の草刈り活動をしなが、きれいなまちづくりをしたい。

【編集後記】

先日、ある団体より空家対策について話しをして欲しいと依頼がありました。講演テーマは、「いまから始める空家対策」。私の話しに受講者の方は熱心にメモを取りながら耳を傾けられていました。

質問コーナーでは、「子ども見守り隊からの情報収集が必要ではないか?」、「自治会長さんとの連携は?」、「今後増加が見込まれる老朽家屋については、厳しく対応してほしい。」などの意見や質問がありました。辛口の意見もありましたが、まちづくりや空家問題を真剣に考えているからこそ出る意見です。

「大牟田市は空き地と空家等に真剣に向き合っています！」は、本市対策計画の表紙を飾るコトバ。受講生の皆さんのように、市民や地域の一人ひとりが、空家問題に真剣に向き合っていきたいですね。

<T>